

「場所NP_1デノNP_2」における「場所NP_1」と 「NP_2」のタグ種類及びそのタグ分布

楊, 雯嬾

<https://doi.org/10.15017/1543703>

出版情報：地球社会統合科学研究. 3, pp.87-100, 2015-09-25. 九州大学大学院地球社会統合科学府
バージョン：
権利関係：

「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」と「NP₂」のタグ種類 及びそのタグ分布

ヨウ
楊

ブン
雯

ラン
爛

1. はじめに

日本語において、「母からの手紙」、「名古屋までの新幹線」、「農村での労働」、「東京の一等地」などのような名詞による名詞修飾表現が数多く観察される。その中で、「NP₁デノNP₂」における格助詞「デ」に多様な用法が見られる。

現代日本語書き言葉均衡コーパスの検索システム「中納言」¹から収集した用例では、「デ」の場所を表す用例が圧倒的に多いことが分かった。本研究では、最も多く使われている「デ」の場所を表す用法に焦点を当てる。

用例を精査した結果、「場所NP₁デノNP₂」の組み合わせでは、すべての「場所NP₁」と「NP₂」が共起できるわけではない。共起しやすい場合もあれば、「教室での視聴率」「机での視聴率」「北海道での兄」「図書館での本」のように共起しにくい場合もある。

一見したところ、NP₁は同じ場所として扱われているが、「NP₂」と共起できない理由は何であろうか。どのような「場所NP₁」と「NP₂」が「場所NP₁デノNP₂」に当てはまるのであろうか。これらいくつかの疑問はまだ究明されていない。

「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」と「NP₂」の共起条件を明らかにするためには、そのステップとして、まずそれぞれ「場所NP₁」と「NP₂」の意味類型を考察しなければならない。

本研究では、考察対象である「場所NP₁」と「NP₂」を詳しく分類し、それぞれにタグ²付与したデータを集計し、「場所NP₁」と「NP₂」の全体タグ分布、及びそれぞれの条件下でのタグ分布をパーセンテージの図で示す。そのタグ分布を通して、どのような「場所NP₁」とどのような「NP₂」とが共起しやすいかを明確にする。

2. 研究対象

本研究では最も多く使われている「デ」が場所を表す場合、NP₁が場所として扱われている用例、「場所NP₁デノNP₂」を研究対象としている。この組み合わせの成立

可否に、「場所NP₁」と「NP₂」の分類詳細化が、「場所NP₁」と「NP₂」の共起条件と大きく関わっていると推測できそうである。「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」と「NP₂」を考察対象とする。

3. 研究方法

3. 1 「場所NP₁デノNP₂コーパス」の作成

従来のデータ処理方法は、目視で一つずつ用例を収集し、データの特徴を見つける手作業が中心であった。しかし、データの数が多ければ多いほど時間がかかり、主観的なミスが起きる恐れが多くなるので、このような処理方法ではデータの信憑性も低くなる。したがって、主観的なミスを最小限に抑えるためには、より効率的、客観的にデータを処理する方法が欠かせないと考えられる。

于・田中・高山（2014：1）³では、「独自のコーパスを作成することは、時間、場所、ネット状況を問わず、いつでもどこでも各自の学習や研究のニーズによって、用例を収集、検索することができる。目視で一つずつ用例を収集する手作業に比べて、独自のコーパスはより効率よく用例を検索することができるだけでなく、各自の研究ニーズによって様々な用例を収集することもできる。それは根本的に用例不足の問題を解決する。」⁴と指摘している。

本研究では、「多言語対応コンコーダンサー-HASHI」⁵というタグ付与ソフトを使用する。データは、現代日本語書き言葉均衡コーパスの検索システム「中納言」より収集した用例及びアンケート調査で収集したものである。合計724例のデータの考察をより効率よく客観性を高めるために、独自の「場所NP₁デノNP₂コーパス」を作成する。

3. 1. 2 「場所NP₁」と「NP₂」にタグ付与

「場所NP₁」と「NP₂」の分類では、「場所NP₁デノNP₂コーパス」を作成した上で、どのような方法を利用して、効率的、客観的に「場所NP₁」と「NP₂」の意味類型を分析するかが大変重要である。

前述した通り、従来のデータ処理方法は、データの数が多ければ多いほど時間がかかり、主観的なミスが起きる恐れが高くなるので、主観的なミスを最小限に抑えるためには、より効率的、客観的にデータを処理する方法が不可欠である。

于 (2013: 135)⁶では、「用例を分析、処理する方法は人によって違ってくるが、効率を高めるためには、現在最も一般的な方法は用例にタグ付与することである。タグ付与というのは、それぞれの目的で用例にマークを付けることである。タグ付与された用例は、タグの種類によって分けられる。その中から問題と規則性を見出す。」⁷と述べている。

さらに、于・田中・高山 (2014: 2) では、「タグを集計することによって、目視では見つからない問題点や規則性を見出すことができる。このようにして、大いに研究の速度を速め、さらにより深く掘り下げることができる。」⁸と指摘している。

したがって、本研究は「場所NP₁」と「NP₂」にそれぞれ必要なタグ⁹を付与する。最後にタグ付与した「場所NP₁デノNP₂コーパス」を用いて、それぞれのタグを集計し、タグの特徴と分布を考察する。

4. タグの種類

4. 1 「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」のタグの種類

「場所NP₁デノNP₂コーパス」では、まず次のような用例が観察される。

- (1) もちろんその他にかかる渡航費、アメリカ〈具体的な場所〉での生活費、などは含まれていなかった。(『届かなかった贈り物』)
- (2) この夏の最後の目的地デンマーク〈具体的な場所〉での一カ月について唯一覚えているのは、ティスヴィレでボーア家と過ごした一週間のことだ。(『物理学者たちの20世紀』)
- (3) アメリカでは、トイレ〈具体的な場所〉での犯罪が多発していた。(『フレッシャーのための読むクスリ』)
- (4) 日曜日の本祭には、舞台〈具体的な場所〉での中国古典音楽や武術舞に加えて、獅子舞が街中をパレードし、お祭り好きの客は大喜び。(『横浜中華街』)
- (5) 一も二もなく、すぐ専門病院〈具体的な場所〉での診察を勧める。(『私はこうして「がん」を克服した』)

上記の用例(1)～(5)の下線部では、「場所NP₁」の位置にある「アメリカ、目的地デンマーク、トイレ、舞台、病院」はそれぞれ違っているが、すべて物理的・具体的な場所を表しているという共通点がある。

間淵 (2000) では、「場所格のデ格名詞は、典型的に場所を示す地名や国名、上下前後中外などの位置関係を表す名詞、「ここ」、「そこ」などの指示詞によって示された空間など、場所性・空間性の強い名詞が圧倒的に多い。」と述べている。また、田窪 (2010) は「人性」「ものの性」「場所性」の視点から、場所名詞について、大きく「人が関与している場所」、「人が関与していない場所」、「相対部位」、「身体名称」の四つに分類している。

間淵 (2000)、田窪 (2010)などを参考にして、用例(26)～(30)の下線部における「場所NP₁」は地名、機関、自然物、建造物、身体名称、相対名詞など人やものに存在空間を提供する物理的・具体的な場所である。それは典型的な場所を示すことから、プロトタイプになると考えられる。

「場所NP₁デノNP₂コーパス」により用例を考察する際に、「場所NP₁」は具体的な場所を表す用例が数多く見られるので、「場所NP₁」に「具体的な場所」をタグ付与する。

さらに、次の用例がある。

- (6) それではあなたの夢の中〈抽象的な場所〉での行動も、探ってみることにしましょうか。(『それいけ！！ココロジー』)
- (7) その根拠となるのが、新体制〈抽象的な場所〉での新しい管理法だ。(『ソニー世界制覇への戦略シナリオ』)
- (8) 自己の心の中〈抽象的な場所〉での相反する感情。その矛盾はときがたつにつれ、増えこそすれ、決して少なくなりません。(『あなたを変える3つのレッスン』)
- (9) 説明順の基本は、考察の章〈抽象的な場所〉での論理展開で出てくる順番に説明することである。(『これから論文を書く若者のために』)
- (10) 環境分野〈抽象的な場所〉での途上国支援に積極的に取り組んできている。(『外交青書』)

用例(1)～(5)と違って、用例(6)～(10)の下線部における「場所NP₁」は、「夢の中、新体制、心の中、考察の章、環境分野」というような抽象的な場所を表している。それは、物理的・具体的な場所ではなく、具体的な場所のように空間を持つ抽象的な場所である。

認知言語学の立場では、メタファーの視点から、G・

レイコフ&M・ジョンソン(1980)¹⁰、瀬戸(1995)¹¹、山梨(1999)¹²、瀬戸(2005)¹³を参考にすると、用例(6)～(10)における「場所NP₁」は具体的な場所と類似性があり、あたかも具体的な場所に存在しているかのように認識される。「場所」が抽象化によってメタファー的に拡張したものである。「場所NP₁デノNP₂コーパス」では、このような「場所NP₁」の用例もたくさん見られる。したがって、「場所NP₁」には「抽象的な場所」のタグが欠かせないと判断できる。

日本語教育の立場において、日本語学習者により分かりやすく説明するためには、「具体的な場所」、「抽象的な場所」という術語を使用して、まず「場所NP₁」は「具体的な場所」、「抽象的な場所」の2種類に分けてタグ付与する。

「具体的な場所」は地名、機関、自然物、建造物、身体名称、相対名詞などのように、人やものに存在空間を提供する物理的具体的な場所である。それは典型的に場所を示し、プロトタイプになる。

「抽象的な場所」は「具体的な場所」との類似性があり、あたかも具体的な場所に存在しているかのように認識される。ウェブ空間や考え、感情などのように、「場所」が抽象化によってメタファー的に拡張したものである。

さらに考察すると、「NP₂」によって、「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」には「動きの場所」と「存在の場所」があることが分かった。詳細について、次の節で述べる。

4. 1. 1 「具体的な動きの場所」

まず、以下の用例が見られる。

- (11) 一も二もなく、すぐ専門病院〈具体的な動きの場所〉での診察を勧める。(『私はこうして「がん」を克服した』)(用例(5)の再掲)
- (12) たしかに韓国からの観光客なら成田〈具体的な動きの場所〉でのチェックも甘くなる。(『蛇頭「密航者飼育」アジト』)
- (13) ドイツとの同盟を結び、ユーラシア大陸〈具体的な動きの場所〉での役割分担〈デキゴト名詞・サ変〉について話をつけておく必要があるとの声が高まった。(『戦争・占領・講和』)
- (14) サロンで弾くのは、大ホール〈具体的な動きの場所〉でのコンサートにはない喜びがあります。(『作曲家別演奏法』)
- (15) 翌二十六日早朝から、現地〈具体的な動きの場所〉での活動が始まった。(『ドキュメント新潟県中越地震』)

用例(11)～(15)では、「場所NP₁」の位置に来る「専門病院、成田、ユーラシア大陸」はすべて「具体的な場所」を表している。下線部における「NP₂」の位置にある「診察、チェック、分担、コンサート、活動」は動作・動きを表している。したがって、「場所NP₁」は「NP₂」の「具体的な動きの場所」と解釈できる。

4. 1. 2 「具体的な存在の場所」

また、次の用例がある。

- (16) 韓国〈具体的な場所・ものの存在の場所〉での視聴率はベスト3に入るくらいだったと思います。(Yahoo!知恵袋)
- (17) 商船にとってもやはり植民地〈具体的な事柄の存在場所〉での不祥事の主犯と見なされ、配船課長のブラックリスト第一号に私の名が記入されているようであった。(『人は涙とともに蘇る』)
- (18) ベルリン大学〈具体的な場所・人の存在場所〉での長岡の先生であったプランクが1900年に提唱した「量子」の考えが取り入れられている。(『現代物理学の扉を開いた人たち』)
- (19) この夏の最後の目的地デンマーク〈具体的な時間の存在場所〉での一カ月について唯一覚えていたのは、ティスヴィレでボーア家と過ごした一週間のことだ。(『物理学者たちの20世紀』)(用例(2)の再掲)

用例(16)～(19)では、「場所NP₁」は「場所NP₁」の位置に示された「韓国、植民地、目的地デンマーク、ベルリン大学」は、「具体的な場所」を表している。「NP₂」は「視聴率、不祥事、長岡の先生、一カ月」のように動作・動きを持たない。そして、「NP₂」が「場所NP₁」にあるため、「場所NP₁」は「NP₂」の「具体的な存在の場所」と解釈できる。用例はそれぞれ「物の存在場所」、「事柄の存在場所」、「人の存在場所」、「時間の存在場所」と読み取れる。

4. 1. 3 「抽象的な動きの場所」

さらに、以下の用例が観察される。

- (20) それではあなたの夢の中〈抽象的な動きの場所〉での行動も、探ってみることにしましょうか。(『それいけ!!ココロジー』)(用例(6)の再掲)
- (21) このように考えると、株式市場〈抽象的な動きの場所〉での評価を基軸とする株主利益パラダイムには問題がありそうです。(『社会を変える

会計と投資』)

- (22) 四十代の終わりも過ぎれば、職場〈抽象的な動きの場所〉での自分の評判が落ちていることに気づくひとも多いでしょう。(『老人が社会と戦争をはじめるとき』)
- (23) それはもうすでに、この悲しみの世界〈抽象的な動きの場所〉での心の対話のようですらある。(『ハイドンロマンの軌跡』)
- (24) メンバーになると、いちかわ環境フェア〈抽象的な動きの場所〉での発足式や活動発表会、親子環境教室などの行事に参加できます。(『広報いちかわ』)

用例(20)～(24)では、「NP₂」は「行動、評価、評判、対話、発足式」のような動きや活動を表している。「場所NP₁」の位置に置かれた「夢の中、株式市場、職場、世界、環境フェア」は「抽象的な場所」と見られる。「場所NP₁」は「NP₂」の「抽象的な動きの場所」と解釈できる。

4. 1. 4 「抽象的な存在の場所」

最後に、次の用例を挙げる。

- (25) その根拠となるのが、新体制〈抽象的な場所・物の存在場所〉での新しい管理法だ。(『ソニー

世界制覇への戦略シナリオ』)

- (26) だが、それはただ夢の中〈抽象的な場所・事柄の存在場所〉でのことだ。(『江戸恋い明け鳥』)
- (27) ビーイングの世界、根の深い部分〈抽象的な人の存在場所〉での人とのつながりに気づき、自然や宇宙との調和を取り戻したとき、この青年と同様、私たちもはじめて苦しみから解放され、喜びに満ちて生きることができます。(『「こころの目」で見る』)
- (28) 僕にとっては、教養学部〈抽象的な時間の存在場所〉での二年間のモラトリアムは大きな魅力でした。(『教育の論点』)

用例(25)～(28)における「NP₂」は「管理法、こと、人、二年間」のように、事柄、人、時間を表しているものである。「場所NP₁」は「新体制、夢の中、深い部分、教養学部」のような「抽象的な場所」を表している。「NP₂」は「場所NP₁」に存在しているため、「場所NP₁」は「NP₂」の「抽象的な存在の場所」と解釈することができ、それぞれ、「物の存在場所、事柄の存在場所、人の存在場所、時間の存在場所」と読み取れる。

「場所NP₁デノNP₂コーパス」では、それぞれ「場所NP₁」の意味類型によって、「場所NP₁」にタグ付与した結果をまとめると、以下の表1になる。

表1 場所NP₁のタグ種類とその例

場所NP ₁ のタグ種類	用 例	用例件数
具体的な動きの場所	舞台での中国古典音楽や武術舞、断層での抵抗、暑い国でのステイ、首都圏でのブランディング、家庭での排せつ、学校現場での混乱、農村での労働、日本での仕事、海での深呼吸、沖縄での地位協定、専門病院での診察、個室での全身マッサージ、成田でのチェック、アメリカでの販売、現場での警告、イラクでのテロ攻撃、窓口での配布、ユーラシア大陸での役割分担、体内での合成、ワシントンでの演説、海外での通話、朝鮮での戦闘、金星での実験、職場でのいじめ、大ホールでのコンサート、各基地での航空祭、鹿児島での講演会、カナダでの就業経験、ベロビーチでのキャンプ、アジアでの民族主義運動	287
具体的な存在の場所	物の存在場所 (120件) : 樹体内での部位、アスファルト表面での濃度、ガラパゴス諸島での化石、家庭での加工品の購入量、韓国での視聴率、生産部門でのリサイクルシステム、軟弱地での適応性、沖縄での台風状況、学園での記憶、放送大学での学習意向、アメリカでの生活費、日本での契約問題、家庭内での浄化対策、山での乾燥方法、露地での天敵防除法、会社での業績、職場でのおやつ、海上での位置、東京での一等地、公共の場での花壇、海での必需品、刑務所内での作業室、空港での写真、新生児室での枕、当地での第五番目、成田空港での宅配便の取扱個数 事柄の存在場所 (25件) : 西海岸でのこと、公立学校でのこと、飲食店でのこと、田舎でのこと、バス停でのこと、異国の地での少数の例、スギ林での野外栽培例、各地の教育現場での実例、家庭内での争い事、ホテルでの事件、植民地での不祥事、米国での事例、職場での火事	171

	<p>人の存在場所（14件）： 俳優座劇場でのロミオ、博物館での後見人、中国での禅の師、ベルリン大学での長岡の先生、料理茶屋での振袖芸者、イタリアでの日本人、好きな人の前で のあなた、ガザ地区でのイスラエル軍</p> <p>時間の存在場所（12件）： 東京での一こま、刑務所での長い月日、海外での災害発生時、目的地デンマークでの一カ月、病院施設内での急性期、診察室での短い時間、ペブルビーチでの日曜日、ベンチでのひととき</p>	
抽象的な動きの場所	<p>古典経済学の内部での位置付け、軍務生活での疲れ、各成長過程での疑問、地域社会での笑い、市場での自由競争、製造課での仕事、夢の中での行動、第二次世界大戦での敗北、株式市場での評価、あげお花火大会での会場整理、環境分野での途上国支援、学術研究分野での連携、中間報告での提案、公共の場での喫煙、上下両院の委員会での証言、本論での論証、電脳世界での情報収集、大統領選挙での再選、紛争当事者間での停戦、お医者さんでの検査、環境フェアでの発足式</p>	148
抽象的な存在の場所	<p>物の存在場所（104件）： 会社内での人脈、地域社会内での複雑な人間関係、大気中でのもの、中央政界での権力ポスト、パソコン業界での一条の光、高齢者医療制度での患者負担、宴席でのマナー、サッカー予選での危険、湾岸戦争での日本の役割、組織のなかでの教育部員の役割、家庭内での役割、バイト先での役割、この分野での中国市場、転送速度面でのメリット、世界中での呼び方、文化圏での恋愛のとらえ方、暮らしの中での悩み、新体制での新しい管理法、各組織での半価層、ある集団での代表値</p> <p>事柄の存在場所（6件）： 夢の中でのこと（2件）、記憶の中でのこと、暗闇の中でのこと、サン・クロレクラシックのプロアマ戦でのこと、老人クラブ大会での出来事</p> <p>人の存在場所（4件）： 根の深い部分での人、グループでの友達の一人、いま質問をした中での大蔵省の勤労者、イギリス議会での清国派兵</p> <p>時間の存在場所（2件）： 教養学部での二年間、警察での取り調べ段階</p>	118

4. 2 「場所NP₁デノNP₂」における「NP₂」のタグの種類

4. 2. 1 「デキゴト名詞」

まず、以下の用例が見られる。

- (29) TBSが用意した大型リムジンの車内での隠し撮り〈デキゴト名詞〉がお茶の間に流れ、ひと騒動に。（『新語死語流行語』）
- (30) この出会いがきっかけになって、ヨーロッパでの主人の初の展覧会〈デキゴト名詞〉を開くことができました。（『一竹辻が花の妻』）
- (31) 日曜日の本祭には、舞台での中国古典音楽や武術舞〈デキゴト名詞〉に加えて、獅子舞が街中をパレードし、お祭り好きの客は大喜び。（『横浜中華街』）
- (32) 本当は一、二泊して、海での深呼吸〈デキゴト名詞〉と新鮮な魚を堪能してくる予定で受けた講演だったのだが、東京の仕事が終わらず、無念、残念の日帰りとなった。（『わたし三昧』）
- (33) 黎明期のコンビニは四面楚歌のなかでの旅立ち〈デキゴト名詞〉であった。（『日本経済のドラマ』）
- (34) このように考えると、株式市場での評価〈デキゴト名詞〉を基軸とする株主利益パラダイムには問題がありそうです。（『社会を変える会計と投資』）
- (35) 更に、開発途上国とのこの分野での対話〈デキゴト名詞〉を深める。（『環境白書』）
- (36) その個人を含む家庭（家族システム）にまで拡大され、地域社会のなかでの孤立〈デキゴト名詞〉を強いられる現象は、古くから「村八分」として知られている。（『こころの発達をはぐくむ』）
- (37) 本年度は、あげお花火大会での会場整理〈デキゴト名詞〉と上尾シティマラソンでのボランティア活動（選手へのリング提供、足湯サービス）を行いました。（『広報あげお』）
- (38) その展開、現世という文脈の中での霊的な成長〈デキゴト名詞〉、肉体的な現実と霊的な現実の

接点を浮き彫りにする人生上の出来事などについてお話しします。(Yahoo!ブログ)

上述した用例(29)～(38)では、下線部のNP₂の「隠し撮り、コンサート、深呼吸、旅たち、評価、対話、孤立、会場整理、成長」はそれぞれ異なっているが、すべて出来事や動作、活動を表している。

影山(2011)では「デキゴト名詞は「会議、事故、地震、お祭り、事業仕分け」のように、出来事や動作・活動を表し、名詞ではあるものの、どちらかという「動詞」に近い性質—すなわち時間の流れとともに変化する性質を備えている。」と述べている。それは浅野(1969)の「動作用性名詞」、益岡・田窪(1992)の「事態名詞」、寺村(1992)の「動詞性名詞」、益岡(1993)の「コト名詞」、日本記述文法研究会(2009)の「動作名詞」と概念が類似している。

「場所NP₁デノNP₂」コーパスを用いて724例の「場所NP₁デノNP₂」用例を考察する際に、研究対象であるNP₂が、用例(29)～(38)のように動作・イベントを表す名詞は435例観察される。以上から、これまでの先行研究を参考にして、「NP₂」に「デキゴト名詞」のタグを付与する。

なお、影山(2011)には、「出来事や動作・活動が成立するためには、時間の流れだけでなく、それが行われる場所が必要である。そのため、会議、事故、地震、食事のようなデキゴト名詞は「～での」という場所表現で修飾することができる。鉛筆、ピアノ、希望のような普通のモノ名詞は「～での」で修飾しにくい。」という指摘がある。

4. 2. 2 「非デキゴト名詞」

ただし、「場所NP₁デノNP₂コーパス」におけるNP₂を考察した結果、次のようなデキゴト名詞以外の用例も数多く観察される。

- (39) 墓域は狭く、おまけに本郷は東京での一等地〈非デキゴト・具体的なもの〉でもある。(『大黒屋光太夫史料集』)
- (40) 同一樹種であっても、樹体内での部位〈非デキゴト・具体的なもの〉、早晚材の別、あて材部と正常材部とで挙動が異なる。(『木質の形成』)
- (41) 一部ブランド品に国内、またはアジアでのライセンス生産品〈非デキゴト名詞・具体的なもの〉があります。(Yahoo!知恵袋)
- (42) もちろんその他にかかる渡航費、アメリカでの生活費〈非デキゴト名詞・抽象的なもの〉などは含まれていなかった。(『届かなかった贈り物』)

(用例(26)の再掲)

- (43) 私の力が足りなかった部分での反省点〈非デキゴト名詞・抽象的なもの〉でもあります。(『プロの書き技』)
- (44) 韓国での視聴率〈非デキゴト名詞・抽象的なもの〉はベスト3に入るくらいだったと思います。(Yahoo!知恵袋) (用例(16)の再掲)
- (45) 商船にとってもやはり植民地での不祥事〈非デキゴト・事柄〉の主犯と見なされ、配船課長のブラックリスト第一号に私の名が記入されているようであった。(『人は涙とともに蘇る』) (用例(17)の再掲)
- (46) 自分のあげた大声も夢の中でのこと〈非デキゴト名詞・事柄〉と知り、彼女はまたほっとした。(『七瀬ふたたび』)
- (47) 今回大活躍でフィオレンティーナに勝てばイタリアでの日本人〈非デキゴト名詞・人〉の顔の新旧交代を決定的なものにできたのに不発。。。。。。やっぱり人には持って生まれた星があるのですかね？(Yahoo!知恵袋)
- (48) この夏の最後の目的地デンマークでの一カ月〈非デキゴト名詞・時間〉について唯一覚えているのは、ティスヴィレでボーア家と過ごした一週間のことだ。(『物理学者たちの20世紀』)

用例(39)～(48)におけるNP₂は用例(54)～(63)と違い、「一等地、部位、生産品、生活費、反省点、不祥事、こと、日本人、一カ月」はデキゴト名詞ではなく、それぞれ異なるデキゴト名詞以外のものである。

本研究では、上記のようなデキゴト名詞以外のNP₂を「非デキゴト名詞」と命名する。「場所NP₁デノNP₂」コーパスでは、さまざまな「非デキゴト名詞」が288例存在しているため、まず「非デキゴト名詞」のタグ付与をした上で、さらに「非デキゴト名詞」を再分類してタグ付与する必要があると考えられる。

益岡・田窪(1992)¹⁴、益岡(1993)¹⁵、舂山(2000)¹⁶を参考にして、「非デキゴト名詞」に〈具体的なもの〉、〈抽象的なもの〉、〈事柄〉、〈人〉、〈時間〉のタグを付与する。

一方、用例を考察する際に、「場所NP₁デノNP₂」の用例には、上記のような「AでのB」のパターンだけではなく、以下(74)～(77)のような「AでのBのC」のパターンも見られる。

- (49) 東京都、埼玉県など首都圏〈具体的な動きの場所〉での選挙〈デキゴト名詞〉の投票率は大変低い。(『トップリーダーたちの経営構想力』)

- (50) しかし、第二次大戦のヨーロッパ〈具体的な動きの場所〉での戦い〈デキゴト名詞〉の初期に敗北し、ペタン元帥のヴィシー政権が成立し、やがてド・ゴール將軍のレジスタンス＝抵抗運動などが始まるフランスの、植民地問題への対応は極めて複雑である。(『教科書に書かれなかった戦争』)
- (51) 人生経験や育ってきた文化圏〈抽象的な物の存在場所〉での恋愛のとらえ方〈非デキゴト名詞・抽象的なもの〉が、恋愛のしかたに色濃く影響するし、愛の受け止め方も与え方も、人によって違う。(『世界は愛でできている』)
- (52) 学会の組織のなか〈抽象的な物の存在場所〉での、教育部員の役割〈非デキゴト名詞・抽象的なもの〉について、言及していった。(『新・人間革命』)

用例(49)～(52)の下線部では、Aの位置に来たのは「首都圏、ヨーロッパ、文化圏、学会の組織のなか」、Bの位置には「選挙、戦い、恋愛、教育部員」、Cは「投票率、初期、捉え方、役割」である。この4例はすべて「AでのBのC」という形は同じである。しかし、それぞれ「AでのB」はCを修飾するのか、Aは「BのC」を修飾する

のかは判別しにくい。前者の場合は、BがNP₂に当たる。後者の場合は、CがNP₂に当たる。

具体的には(49)での「首都圏での選挙の投票率」は、Bにあたる「選挙」をAにあたる「首都圏」の前に移動させ、「選挙の首都圏での投票率」とはできないということである。これは、「首都圏」と「選挙」との関係が強く、移動できないか、もしくは移動すると意味が変わるということである。したがって、BがNP₂になり、NP₂のタグはBの位置にある「選挙」に付与する。

逆に、(52)における「組織のなかでの教育部員の役割」は、Bにあたる「教育部員」をAにあたる「組織の中」の前に移動させ、「教育部員の組織の中での役割」とすることはできる。すなわち、「組織の中」と「教育部員」との関係が薄く、移動できるか、もしくは移動しても意味が変わらない。Aである「組織の中」は「教育部員の役割」を修飾する、つまりAは「BのC」を修飾すると考えられ、CがNP₂になる。NP₂のタグはCの位置にある「役割」に付与する。

「場所NP₁デノNP₂コーパス」におけるNP₂を考察してきたが、これらの結果をまとめると、以下の表2になる。

5. タグの分布

表2 NP₂のタグ種類とその例

NP ₂ の種類	用 例	件数	
デキゴト名詞	砂漠での祈りと断食、大型リムジンの車内での「隠し撮り」、大ホールでのコンサート、職場などでのセクハラ、環境のもとでの経験、インターネットでの商品購入、経済社会の市場のなかでの分業、衆院予算委員会での質疑、国会での承認採決、あげお花火大会での会場整理、市場での自由競争、中間報告での提案、各学科での体験、営利活動における分野での発展、現地での活動、中学での体育祭、アリゾナ記念館での演説	435	
非デキゴト名詞	具体的なもの	東京での一等地、ドイツでの米、職場でのおやつ、レストランでの和洋中バイキング、海での必需品、おかにゃん宅でのお茶菓子、全国での医療用の廃棄物、新生児室での枕、交響的作品のなかでの最大傑作、ベゴニア展での入賞作品、東宝娯楽映画での代表作、野外での軽作業、南米大陸やガラパゴス諸島での化石、パソコン業界での一条の光、同展での木立性ベゴニアの展示風景、樹体内での部位	33
	抽象的なもの	家庭での加工品の購入量、ある集団での代表値、家庭での暖房温度二十、韓国での視聴率、コンサートでのジャズの比重、当地での第五番目、文化圏での恋愛のとらえ方、高齢社会での生き方、世界中での呼び方、国際分業体制の進展の中での我が国産業の在り方、山での乾燥方法、新体制での新しい管理法、交通事故現場での応急手当、家庭内での浄化対策、暮らしの中での悩み、家庭内でのストレス、放送大学での学習意向、アメリカ国内での消費目的、新憲法の下での府県の性格、肝臓での脂質代謝能、軟弱地での作業性、医療機関での支払額、日本での収入、現地での生産コスト、資産の中での土地資産、学校内での役割、第二次世界大戦でのソ連の役割、宴席でのマナー、日本での定義、政府部内での影響力、淀川での水利権	174

事柄	民宿前でのこと、飲食店でのこと、公立学校でのこと、植民地での不祥事、家庭内での争い事、スギ林での野外栽培例、田舎でのこと、ホテルでの事件、米国での事例、異国の地での少数の例、各地の教育現場での事例、バス停でのこと、夢の中でのこと（2件）、記憶の中でのこと、暗闇の中でのこと、プロアマ戦でのこと、老人クラブ大会での出来事	31
人	料理茶屋での振袖芸者、茸合高校での同級生、いま質問をした中での大蔵省の勤労者、グループでの友達の一人	18
時間	診察室での短い時間、小学校での算数の時間、警察での取り調べ段階、教養学部での二年間、ペブルビーチでの日曜日	15

5. 1 「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」のタグ分布

先に述べた通り、「場所NP₁」のタグには「具体的な動きの場所」、「具体的な存在の場所」、「抽象的な動きの場所」、「抽象的な存在の場所」という4種類がある。さらに、「存在の場所」は「物の存在場所」、「事柄の存在場所」、「人の存在場所」、「時間の場所」という4種類に分かれる。724例の用例を集計し、「場所NP₁」の全体タグ分布、「具体的な存在の場所」のタグ分布、「抽象的な存在の場所」のタグ分布、及び「NP₂」が「デキゴト名詞」と「非デキゴト名詞」の場合の「場所NP₁」のタグ分布を次のパーセンテージの図で示す。

5. 1. 1 「場所NP₁」の全体タグ分布

724例の用例を集計した結果、「場所NP₁」が「具体的な動きの場所」の用例は287例、「具体的な存在の場所」の用例は171例、「抽象的な動きの場所」の用例は148例、「抽象的な存在の場所」は118例観察された。まず、「場所NP₁」の全体タグ分布が見られる。

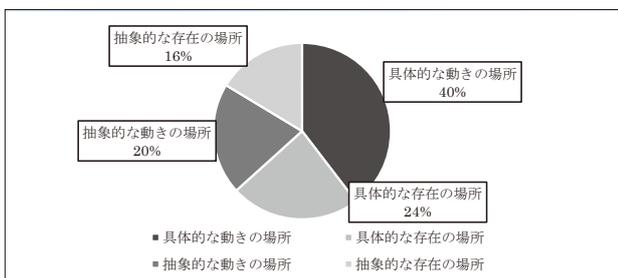


図1 場所NP₁の全体タグ分布

図1で示したように、「場所NP₁」が「動きの場所」である用例は「存在の場所」である用例の1.5倍である。その中で、「具体的な場所」である用例は「抽象的な場所」である用例の約2倍になる。

5. 1. 2 「場所NP₁」が「具体的な存在の場所」の場合

また、「具体的な存在の場所」である「場所NP₁」では、「物の存在場所」である用例は120例、「事柄の存在場所」である用例は25例、「人の存在場所」である用例は14例、「時間の存在場所」である用例は12例見られる。集計した結果を以下の図2で示す。

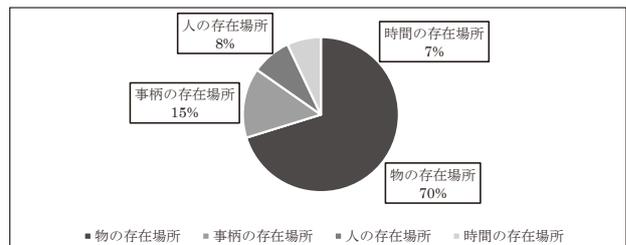


図2 「場所NP₁」が「具体的な存在の場所」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

5. 1. 3 「場所NP₁」が「抽象的な存在の場所」の場合

そして、「具体的な場所・抽象の場所」である「場所NP₁」では、物の存在場所である用例は104例、事柄の存在場所である用例は6例、人の存在場所である用例は4例、時間の存在場所である用例は3例観察された。タグ付与された「場所NP₁」を集計すると、以下の図3になる。

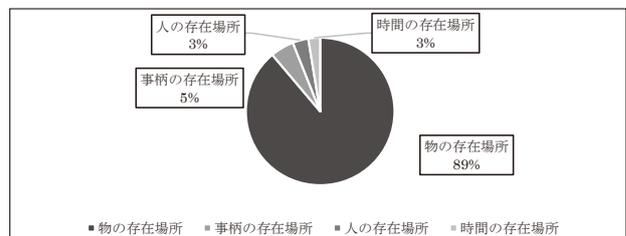


図3 「場所NP₁」が「抽象的な存在の場所」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

図2と図3を合わせてみると、「場所NP₁」が「具体的な存在の場所」であれ、「抽象的な存在の場所」であれ、「存在場所」の内訳は同じ順序の表示結果である。つま

り、「場所NP₁」が「存在の場所」の場合、「物の存在場所」が最も高いパーセンテージを占めており、続いて「事柄の存在場所」、「人の存在場所」、「時間の存在場所」の順序になる。

5. 1. 4 「NP₂」が「デキゴト名詞」の場合

さらに「NP₂」がデキゴト名詞の場合、具体的な場所である用例は287例、抽象的な場所である用例は148例見られる。「場所NP₁」のタグ分布を以下の図4で示す。

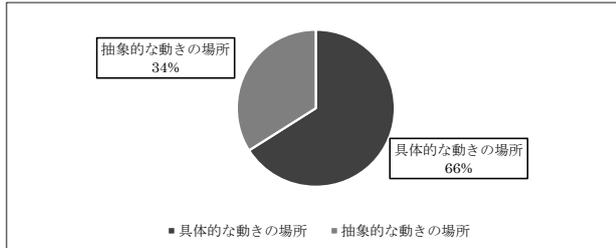


図4 「NP₂」が「デキゴト名詞」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

図4から見られるように、デキゴト名詞である「NP₂」と共に起した「場所NP₁」では、「具体的な場所」は「抽象的な場所」の倍になる。しかし、「場所NP₁」は具体的な場所であっても、抽象的な場所であっても、「NP₂」の動きの場所として、「NP₂」と共に起する。

5. 1. 5 「NP₂」が「非デキゴト名詞」の場合

最後に、「NP₂」が「非デキゴト名詞」の場合、「具体的な場所」の用例は171例、「抽象的な場所」の用例は118例観察された。「場所NP₁」のタグ分布は次の図5である。

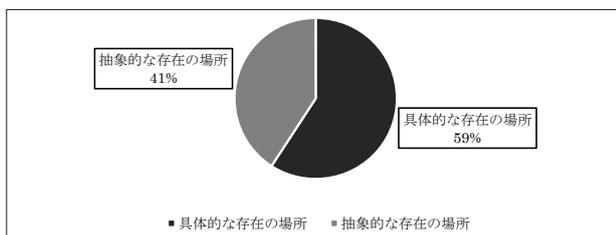


図5 「NP₂」が「非デキゴト名詞」の場合、「場所NP₁」の分布

5. 1. 5. 1 「NP₂」が「具体的なもの」の場合

「NP₂」が「具体的なもの」の場合、「場所NP₁」が「具体的な物の存在場所」の用例は40例、「抽象的な物の存在場所」の用例は14例見られる。以下の図6で示す。

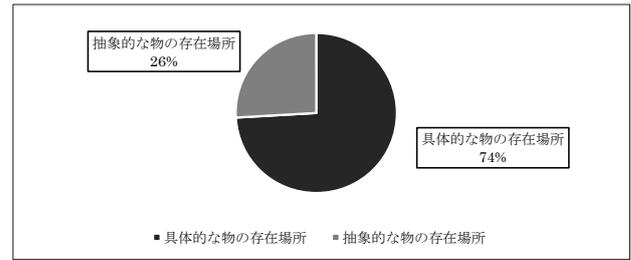


図6 「NP₂」が「具体的なもの」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

5. 1. 5. 2 「NP₂」が「抽象的なもの」の場合

「NP₂」が「抽象的なもの」の場合、「場所NP₁」が「具体的な物の存在場所」の用例は78例、「抽象的な物の存在場所」の用例は81例見られる。以下の図7になる。

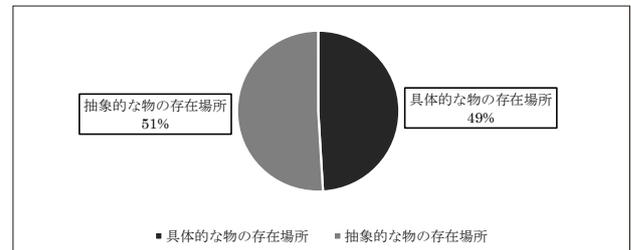


図7 「NP₂」が「抽象的なもの」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

5. 1. 5. 3 「NP₂」が「事柄」の場合

「NP₂」が「事柄」の場合、「場所NP₁」が「具体的な事柄の存在場所」の用例は25例、「抽象的な場所・事柄の存在場所」の用例は6例観察された。以下の図8で示す。

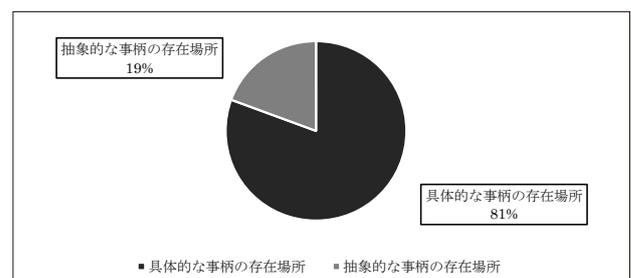


図8 「NP₂」が「事柄」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

5. 1. 5. 4 「NP₂」が「人」の場合

「NP₂」が「人」の場合、「場所NP₁」が「具体的な場所・人の存在場所」の用例は14例、「抽象的な人の存在場所」の用例は4例観察された。「場所NP₁」のタグ分布を次の図9で示す。

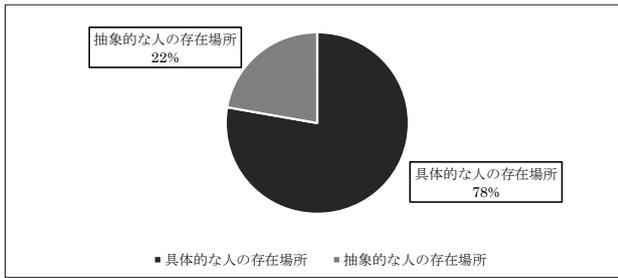


図9 「NP₂」が「人」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

5. 1. 5. 5 「NP₂」が「時間」の場合

「NP₂」が「時間」の場合、「場所NP₁」が「具体的な時間の存在場所」の用例は12例、「抽象的な時間の存在場所」の用例は3例観察された。「場所NP₁」のタグ分布は以下の図10になる。

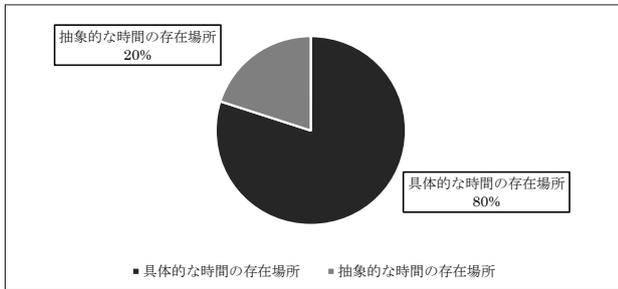


図10 「NP₂」が「時間」の場合、「場所NP₁」のタグ分布

図5～図10を合わせてみると、「NP₂」が「抽象的なもの」以外の非デキゴト名詞の場合、つまり、「NP₂」が「具体的なもの」、「事柄」、「人」、「時間」の場合、「場所NP₁」が「抽象的な存在場所」より「具体的な存在場所」と共起しやすい。「具体的な存在場所」の用例の数は「抽象的な存在場所」の約4倍である。

「NP₂」が「抽象的なもの」の場合、「場所NP₁」が「具体的な存在場所」であっても「抽象的な存在場所」であっても、「NP₂」との共起率はほぼ同じと見られるが、「場所NP₁」が「具体的な存在場所」より「抽象的な存在場所」のほうが「NP₂」とやや共起しやすい。

5. 2 「場所NP₁デノNP₂」における「NP₂」のタグ分布

前章で述べた通り、まず「NP₂」に「デキゴト名詞」、「非デキゴト名詞」という2種類のタグを付与した。そして、「非デキゴト名詞」の「NP₂」に〈具体的なもの〉、〈抽象的なもの〉、〈事柄〉、〈人〉、〈時間〉のタグを付与した。タグ付与された「NP₂」の意味類型の数を集計した結果を次の図11～図14に示す。

5. 2. 1 「NP₂」の全体タグ分布

まず、724例の用例を集計したところ、「NP₂」が「デキゴト名詞」である用例は435例、「非デキゴト名詞」である用例は288例見られた。「NP₂」の全体タグ分布は以下の図11になる。

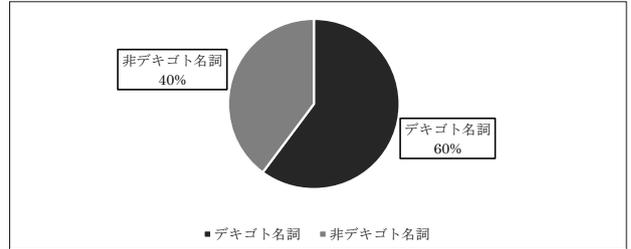


図11 「NP₂」の全体タグ分布

図11からはっきり分かるように、「NP₂」の全体タグでは、デキゴト名詞は非デキゴト名詞の約1.5倍である。

さらに、「非デキゴト名詞」の用例のタグを集計すると、次の図12になる。

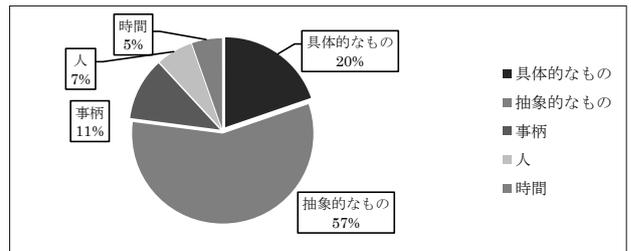


図12 非デキゴト名詞の場合、「NP₂」の全体タグ分布

図12で示した通り、「NP₂」が非デキゴト名詞の場合、「抽象的なもの」が最も高いパーセンテージを占めている。以下「具体的なもの」、「事柄」、「人」、「時間」の順序になる。

5. 2. 2 「場所NP₁」が「具体的な物の存在場所」の場合

「場所NP₁」が「具体的な物の存在場所」の場合、「NP₂」が「具体的なもの」の用例は39例、「抽象的なもの」の用例は78例見られる。「NP₂」のタグ分布を次の図13になる。

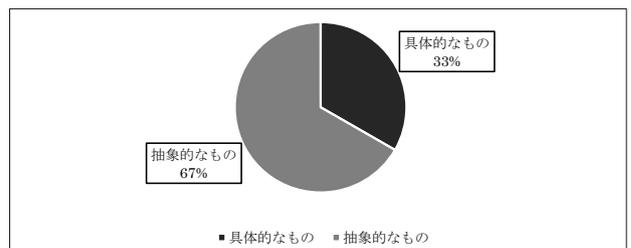


図13 「場所NP₁」が「具体的な物の存在場所」の場合、「NP₂」のタグ分布

5. 2. 3 「場所NP₁」が「抽象的な物の存在場所」の場合

「場所NP₁」が「抽象的な物の存在場所」の場合、「NP₂」が「具体的なもの」の用例は14例、「抽象的なもの」の用例は79例見られる。タグの数を集計してみると、「NP₂」のタグ分布は次の図14のような割合になる。

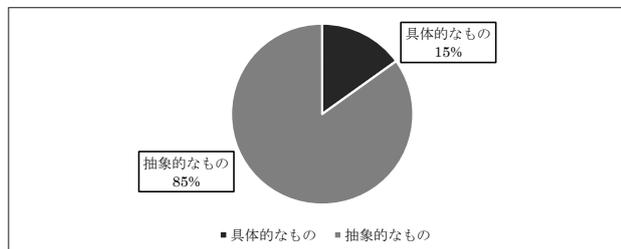


図14 「場所NP₁」が「抽象的な物の存在場所」の場合、「NP₂」のタグ分布

図13と図14を合わせてみると、「場所NP₁」が存在場所の場合、「NP₂」は「具体的なもの」より、「抽象的なもの」と共起しやすいことがわかる。特に「場所NP₁」が抽象的な物の存在場所の場合、「場所NP₁」と共に起した「NP₂」は、「抽象的なもの」のほうが「具体的なもの」より一層顕著に多いことが分かった。

6. おわりに

「場所NP₁」のタグの種類については、間淵 (2000)、田窪 (2010) G・レイコフ&M・ジョンソン (1980)、瀬戸 (1995)、瀬戸 (2005) などの先行研究を踏まえた。「場所NP₁デノNP₂コーパス」により、用例を考察する際に、「場所NP₁」は具体的な場所と抽象的な場所を表す用例が数多く見られるために、「場所NP₁」にまず「具体的な場所」、「抽象的な場所」をタグ付与する必要がある。「場所NP₁デノNP₂コーパス」では、「NP₂」によって、「場所NP₁」は「動きの場所」と「存在の場所」との違いが観察されるため、「場所NP₁」に「具体的な場所」と「抽象的な場所」のタグを付与した上で、さらに「動きの場所」、「物の存在場所」、「事柄の存在場所」、「人の存在場所」、「時間の存在場所」のタグが必要になると考えられる。

「NP₂」のタグの種類については、益岡・田窪 (1992)、益岡 (1993)、初山 (2000)、影山 (2011) などを参考にした。「場所NP₁デノNP₂コーパス」におけるNP₂を調べたところ、NP₂がデキゴト名詞の用例が435例見られた。その他、NP₂がデキゴト名詞以外の用例も288例存在している。そのために、まず、NP₂に〈デキゴト名詞〉と〈非デキゴト名詞〉のタグを付与した上で、さらに、〈非デキゴト名詞〉に〈具体的なもの〉、〈抽象的なもの〉、〈事柄〉、〈人〉、〈時間〉のタグを付与した。

「場所NP₁デノNP₂コーパス」における「場所NP₁」と「NP₂」を考察した結果、このような「場所NP₁」と「NP₂」のタグの種類は、ほとんどの「場所NP₁」と「NP₂」の意味類型をカバーすることができるようになると考えられる。「場所NP₁」と「NP₂」のタグの種類とその例は次の表3の通りである。

表3 「場所NP₁」と「NP₂」のタグ種類とその例

場所NP ₁	その例	
具体的な動きの場所	日本での仕事、海での深呼吸、専門病院での診察、アメリカでの販売、現場での警告、窓口での配布、体内での合成	
具体的な存在の場所	物の存在場所：東京での一等地、韓国での視聴率、軟弱地での適応性 事柄の存在場所：公立学校でのこと、異国の地での少数の例、スギ林での野外栽培例、各地の教育現場での実例 人の存在場所：博物館での後見人、中国での禅の師 時間の存在場所：刑務所での長い月日、診察室での短い時間	
抽象的な動きの場所	地域社会での笑い、市場での自由競争、製造課での仕事、夢の中での行動、第二次世界大戦での敗北、株式市場での評価	
抽象的な存在の場所	物の存在場所：会社内での人脈、大気中でのもの、宴席でのマナー 事柄の存在場所：夢の中でのこと、記憶の中でのこと、暗闇の中でのこと 人の存在場所：根の深い部分での人、グループでの友達の一人 時間の存在場所：教養学部での二年間	
NP ₂	その例	
デキゴト名詞	大ホールでのコンサート、市場での自由競争、中間報告での提案	
非デキゴト名詞	具体的なもの	東京での一等地、職場でのおやつ、海での必需品
	抽象的なもの	韓国での視聴率、文化圏での恋愛のとらえ方、世界中での呼び方、医療機関での支払額、日本での問題、バイト先での役割
	事柄	バス停でのこと、植民地での不祥事、家庭内での争い事、夢の中でのこと
	人	葺合高校での同級生、グループでの友達一人
	時間	目的地での一カ月、教養学部での二年間

また、「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」と「NP₂」のタグ分布を見てきた結果、以下のように、大きく分けて二つの方面からまとめることができる。

一つは、「場所NP₁デノNP₂」における「場所NP₁」に

ついて、次のように述べるができる。

- ① 「場所NP₁」の全体タグでは、「動きの場所」の数は「存在の場所」の数より圧倒的に多い。「場所NP₁」は「動きの場所」としてデキゴト名詞である「NP₂」と共起する。「場所NP₁」が「動きの場所」の場合、「抽象的な動きの場所」より、「具体的な動きの場所」のほうがデキゴト名詞と共起しやすい。「場所NP₁」が「存在の場所」の場合、「物の存在場所」の用例が最も多く、続いて、「事柄の存在場所」、「人の存在場所」、「時間の存在場所」という順序である。
- ② 「NP₂」が「デキゴト名詞」の場合、「場所NP₁」は「具体的な場所」であっても、「抽象的な場所」であっても、「NP₂」の「動きの場所」として、「NP₂」と共起する。ただし、「場所NP₁」が「具体的な動きの場所」の場合は、「抽象的な動きの場所」より「NP₂」と共起しやすい。
- ③ 「NP₂」が「非デキゴト名詞」で、「具体的なもの」、「事柄」、「人」、「時間」の場合、「場所NP₁」は「具体的な存在場所」より「抽象的な存在場所」と共起しやすい。「NP₂」と共起した「場所NP₁」では、「具体的な存在場所」の数は「抽象的な存在場所」より顕著に多い。「NP₂」が「抽象的なもの」の場合、「場所NP₁」は「具体的な存在場所」であっても「抽象的な存在場所」であっても、「NP₂」との共起率はほぼ同じと見られるが、「場所NP₁」は「具体的な存在場所」よりも、「抽象的な存在場所」のほうが「NP₂」とやや共起しやすい。

また、「場所NP₁デノNP₂」における「NP₂」について、以下のことが分かった。

- ① 「NP₂」の全体タグでは、デキゴト名詞の数は非デキゴト名詞の数より約1.5倍多い。
- ② 「NP₂」が「非デキゴト名詞」の場合、「抽象的なもの」の数が最も多く、続いて、「具体的なもの」、「事柄」、「人」、「時間」という順序である。
- ③ 「場所NP₁」が「存在場所」の場合、「NP₂」は「具体的なもの」よりも、「抽象的なもの」と共起しやすい。特に「場所NP₁」が「抽象的な物の存在場所」の場合、「場所NP₁」と共起した「NP₂」では、「抽象的なもの」のほうが「具体的なもの」よりも一層顕著に多いことが分かった。

¹ 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese, 略称BCCWJ)は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究

所が構築した現代日本語のコーパスである。

- ² 「具体的な場所」、「抽象的な場所」などのような付加的情報を書き込んでいく場合、この付加情報のことを「タグ」と呼ぶ。
- ³ 于康・田中良・高山弘子(2014)「第一章 语料库与标签」『加注标签与日语研究』p. 1
- ⁴ 引用部分の日本語は筆者の訳である。原文の中国語は次の通りである。
(如果有了自己的语料库就可以不受时间、地点和可上网等条件的限制, 随时随地的根据学习和研究的需要检索例句。与手工收集例句相比, 使用语料库检索例句不仅可以提高收集例句的速度, 而且还可以解决文献体裁涵盖面小的问题。由于基本上可以根据自己的研究需要进行各种各样的检索并收集各种各样的例句, 这就从根本上解决了例句不足的问题。)
- ⁵ 関西学院大学言語コミュニケーション文化研究科博士後期課程の田中良氏によって開発された日本語コーパスのタグ付与ソフトで、バージョン0.9.1.eを使用した。
- ⁶ 于康(2013)「第6章 给例句加注标签与日语研究」『语料库的制作与日语研究』浙江工商大学出版社p.135
- ⁷ 引用部分の日本語は筆者の訳である。原文の中国語は次の通りである。
(分析和处理例句的方法因人而异。为了达到事半功倍的效果, 现在最为普遍的方法是给例句加注标签。加注标签指的是按照各种不同的目的给例句添加某种标记。有了标签就可以根据标签的种类对例句进行分类, 从中发现问题和规则。)
- ⁸ 引用部分の日本語は筆者の訳である。原文の中国語は次の通りである。
(通过对标签的归纳和统计, 可以发现通常依靠目视无法发现的问题和意想不到的规则和规律。这样就可以大大地提高研究的速度和深度, 使枯燥无味的研究变成一种乐趣。)
- ⁹ 「具体的な場所」、「抽象的な場所」などのような付加的情報を書き込んでいく場合、この付加情報のことを「タグ」と呼ぶ。
- ¹⁰ George, Lakoff. and Mark, Johnson. (1980) *Metaphors We Live By*. The University of Chicago Press. (G・レイコフ & M・ジョンソン著、渡辺昇一・楠瀬淳三・下谷和幸訳(1986)『レトリックと人生』大修館書店)
- ¹¹ 瀬戸賢一(1995)『メタファー思考』講談社
- ¹² 山梨正明(1999)「外界認知と言葉の世界—空間認知と身体性の問題を中心に」『日本語学』NO.18明治書院 pp. 4-14
- ¹³ 瀬戸賢一(2005)『よく分かる比喩』研究社

- ¹⁴ 益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法(改訂版)』くろしお出版 pp. 33-37
- ¹⁵ 益岡隆志(1993)『24週日本語文法ツアー』くろしお出版 pp. 146-151
- ¹⁶ 初山洋介(2000)「名詞「もの」の多義構造—ネットワーク・モデルによる分析」『日本語の意味と文法の風景』ひつじ書房 pp. 177-191

参考文献

- 影山太郎(2004)「存在・所有の軽動詞構文と意味編入」影山太郎・岸本秀樹編『日本語の分析と言語類型』くろしお出版
- 影山太郎(2011)「第二章 モノ名詞とデキゴト名詞」影山太郎編『日英対照 名詞の意味と構文』大修館書店
- 金水敏(2006)「第1章 存在表現の構造と意味」『日本語存在表現の歴史』ひつじ書房
- 菊地康人(2000)「所有の「ある」と「もっている」」『世界の日本語教育』国際交流基金・日本語国際センター
- 久島茂(2001)『〈物〉と〈場所〉の対立』くろしお出版
- 国立国語研究所(1997)『日本語における表層格と深層格の対応関係』三省堂
- 国立国語研究所(2004)『分類語彙表』(増補改訂版)大日本図書
- 定延利之(2004)「物の存在場所を表す「で」?」影山太郎・岸本秀樹編『日本語の分析と言語類型』くろしお出版
- 瀬戸賢一(1995)『メタファー思考』講談社
- 瀬戸賢一(2005)『よく分かる比喩』研究社
- 高橋太郎・金子尚一・金田章宏・齋美智子・鈴木泰・須田淳一・松本泰文(2006)『日本語の文法』ひつじ書房
- 田窪行則(2010)「現代日本語の「場所」を表す名詞類について」『日本語の構造 推論と知識管理』くろしお出版
- 陳風(2009)『連体修飾の日中対照研究—限定的修飾を中心に』牧歌舎
- 塚本秀樹(1990)「名詞による名詞修飾について—日本語と朝鮮語の対照研究」『愛媛大学法文学部論集』vol.23
- 寺村秀夫(1992)『寺村秀夫論文集 I 日本語文法編』くろしお出版
- 西山佑司(2003)『日本語名詞句の意味論と語用論—指示的名詞句と非指示的名詞句』ひつじ書房
- 日本語記述文研究会(2009)『現代日本語文法2 第3部 格と構文 第4部 ヴォイス』くろしお出版
- 彭広陸(1996)「デノ格名詞と名詞とのくみあわせ」『日本学研究』外语教学与研究出版社
- 益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法(改訂版)』くろしお出版
- 益岡隆志(1993)『24週日本語文法ツアー』くろしお出版
- 間淵洋子(2000)「格助詞『で』の意味拡張に関する一考察」『国語学』第51巻1号
- 初山洋介(2000)「名詞「もの」の多義構造—ネットワーク・モデルによる分析」『日本語の意味と文法の風景』ひつじ書房
- 森山新(2008)『認知言語学から見た日本語格助詞の意味構造と習得』
- 山梨正明(1999)「外界認知と言葉の世界—空間認知と身体性の問題を中心に」『日本語学』NO.18 明治書院
- 黄成湘(2008)「「格助詞+の」结构与连用格对应关系考察 以「へノ」结构与「デノ」结构为中心」湖南大学修士論文
- 于康(2013)「第6章 给例句加注标签与日语研究」『语料库的制作与日语研究』浙江工商大学出版社
- 于康・田中良・高山弘子(2014)「第一章 语料库与标签」『加注标签与日语研究』
- George Lakoff, and Mark, Johnson. (1980) *Metaphors We Live By*. The University of Chicago Press. (G・レイコフ&M・ジョンソン著、渡辺昇一・楠瀬淳三・下谷和幸訳(1986)『レトリックと人生』大修館書店)

Analyzing main nominal phrase (NP₁) and subordinate nominal phrase (NP₂), as well as their distribution and classification in the sentence structure “NP₁ De No NP₂” (“NP₁ での NP₂”) when NP₁ refers to a place.

YANG WENLAN

In Japanese, the sentence structure “NP₁ De No NP₂” (“NP₁での NP₂”), as is evident in the phrase “Japan De No life”(“日本での生活”), is frequently used. In the above example, as well as in most sentences where this structure appears, NP₁ refers to a place. However, it is not always the case that when NP₁ refers to a place and appears together with an NP₂ that the sentence “NP₁ De No NP₂” will work.

In previous research, the rules behind the sentence structure “NP₁ De No NP₂” have not been fully investigated. Therefore, the focus of my research will center on these still undiscovered rules and how they determine the components of this sentence structure (for example, where should NP₁ be situated? What nominal should be used for NP₂?)

To clarify what kind of NP₁ and NP₂ can be used in the structure “NP₁ De No NP₂”, this paper attempts to analyze the nominal phrase (NP₁) and the subordinate nominal phrase (NP₂), as well as their distribution and classification in the sentence structure “NP₂ in the NP₁” when NP₁ refers to a place.